

高校ベンチャー留学2015～第9期生～

東京の社長に会いに行こう！この4日間の出会いがあなたの人生を変える！

★期	間	平成27年8月3日（月）～8月6日（木）
★参	加	今治市の高校生 4名
★内	容	8月3日（月）～8月5日（水） 東京 ふるさと企業1社、日本でいちばん大切にしたい会社へ選ばれた4社へ訪問。 特別講師（日本で一番大切にしたい会社伝道師） 8月6日（木） 愛媛 今治地域地場産業振興センターにて成果発表会

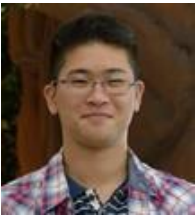
プログラム

タイムスケジュール	
2015年8月3日（月） 高校ベンチャー留学 1日目（東京）	
時間	内容
【留学ゼミ1】 14:00～ 15:30	サイボウズ株式会社へ訪問 代表取締役社長/青野 慶久 氏  
【留学ゼミ2】 16:15～ 17:15	株式会社シェアードバリュー・コーポレーション 代表取締役/小林 秀司 氏  

【留学ゼミ3】 17:30～ 19:00	株式会社アイエスエフネットへ訪問 代表取締役/渡邊 幸義 氏  
2015年8月4日(火) 高校ベンチャー留学 2日目(東京・横浜)	
時間	内容
【留学ゼミ4】 10:00～ 11:30	株式会社ゲットイットへ訪問 代表取締役/廣田 優輝 氏  
【留学ゼミ5】 14:00～ 15:30	面白法人カヤックへ訪問 代表取締役/柳澤 大輔 氏  
2015年8月5日(水) 高校ベンチャー留学 3日目(東京)	
時間	内容
【留学ゼミ6】 11:30～ 12:30	ぜんち共済株式会社へ訪問 代表取締役社長/榎本 重秋 氏  

時間	内容
【成果発表会】 14:00～ 15:30	東京で出会った社長との対話で、自分の目指す将来には何が必要かを深く考え、目的達成のための計画表「自分プロジェクト」を作りました。それをプレゼン形式でコメンテーターの方や保護者の方の前で発表しました。    

高校ベンチャー留学に参加して、東京の社長さんとお会ってどう感じましたか？

 今治東中等教育学校6年生 高田 侑幹くん	私はサイボウズの青野社長のお話を聞いて「チームワーク」という言葉がとても印象に残りました。私は今回、社長に「企業を地域社会との係わりはどうあるべきか」を尋ねたところ、「企業は地域社会に貢献していくべき」との回答を頂きました。と同時にそれを「チームワーク」と表現されていました。 サイボウズの理念でもある「チームワーク」という言葉は、私はとても大切な言葉だと考えています。特に、周りの人を顧みない自己中心的な人が増えていき現在、改めて見直すべきだと思います。 これからの地域と企業、そして人間同士の関係性も、お互いのことを思い合う「チーム」のような関係性であれたらいいと思いました。
 今治東中等教育学校6年生 辻 拓実くん	私は、こんなにも障害者を雇用している会社を見たことがありませんでした。株式会社アイエスエフネットはチームとして一人になっている印象がありました。社員2千人が給料を減らすことを了承してくれる会社にはないだろうと思いました。また、絶対リストラをしないというのはすごいことだと思いました。給料を減らしてもいいと思ったのは社長のしてきたことが社員に伝わっていたからだと思いました。いいお話をありがとうございました。
 今治東中等教育学校6年生 佐々木 隆喜くん	社員一人一人が経営者であるという考え方にとっても驚きました。「社員が全てのことに参加し意見があれば、そのことに対して自由に行動して良い。」この方針は、社員一人一人の考えを尊重でき、もっと他社にも導入されるべきだと思いました。全てのことを経験することで連帯感をもって仕事に取り組むことや、社員が快く働ける環境づくりは学校の活動にも活かしていけると思うので参考にし、将来にもつなげていきたいと思いました。
 今治東中等教育学校6年生 新居田 佳也くん	印象に残っている言葉は、「アイディアが多い人は深刻にはならない」という言葉です。 私は、将来起業しようと思っていますが、起業する上で、アイディアをたくさん持っている一つの事に挑戦する事が出来ると思いました。アイディアで生まれた一つが、給料サイコロ給で決まる方法は、とても面白いと思いました。様々なアイディアを持つことは大切だと思いました。

世界一使われるコラボレーションメーカー サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野 慶久 氏



高校ベンチャー留学2015新聞in関東

「利潤の為に仕事をしているのではなく...」

サイボウズ株式会社で一番印象に残っている言葉は、「利潤の為に仕事をしているのではなく、社会の為に仕事をしている。」という言葉です。会社の目的は利益を出すということですが、私も将来起業したいと考えていますが、利益の為に起業したい会社は地域との活動を活発に行っており、私は、現在の今治市は人口が減ってきているので、起業して地域との繋がりを持った活動をしていきたいなと思いました。また、一人一人の繋がりを大切にしている一人が決めた計画を一人ですることにはなく、社員全員で取り組んでいることに感銘を受けました。高学歴だと必ず雇用というわけではなく、一人一人が同じ目的で仕事をしているのはとても凄いなと思いました。

(新居田 佳也)

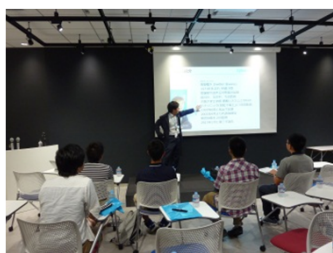
人との絆

チームワークを大切にする会社づくりという考えを聞き、人との繋がりが希薄になつていく現代社会において、人との絆、信頼関係を大切にできる素晴らしい考え方だと思います。

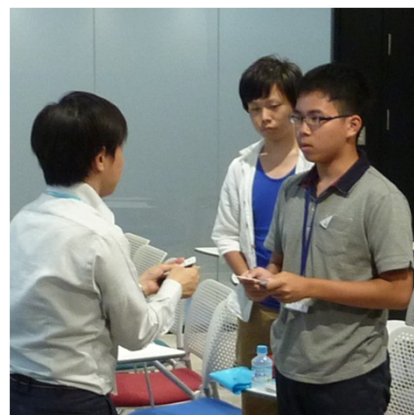
そのチームワークを自社だけではなく他社へ、社会へ広げていくことや、ただむやみに人を入れるのではなく、きちんと考えを共有できる人を選んでいくことなど、チームへの情報の深さにとっても感銘を受けました。私も、人との繋がりを大切に出来る人間になれるよう努めていきたいのですが、チームを作る上でメンバーの誰もが納得できる関係づくりは容易ではありません。けれども、自分の考えをきちんと表現し、相手を理解できれば大丈夫なのだと言葉を交わし、相手と

(佐々木 隆喜)

左から
松山大学4年
吉村 和樹 さん
今治東中等教育学校
6年
高田 侑幹 さん
今治東中等教育学校
6年
佐々木 隆喜 さん
サイボウズ株式会社
代表取締役社長
青野 慶久 氏
今治東中等教育学校
6年
辻 拓実 さん
今治東中等教育学校
6年
新居田 佳也 さん



社長と名刺交換



チームワーク

私はサイボウズ株式会社の青野社長のお話を聞いて「チームワーク」という言葉がとても印象に残りました。私は今回、社長に「企業を地域社会との係わりはどうあるべきか」を尋ねたところ、「企業は地域社会に貢献していくべき」との回答を頂きました。と同時にそれを「チームワーク」と表現されていました。サイボウズの理念でもある「チームワーク」とい言葉は、私はとても大切な言葉だと考えています。特に、周りの人を顧みない自己中心的な人が増えてきた現在、改めて見直すべきだと思っています。これからの地域と企業、そして人間同士の関係性もお互いのことを思い合う「チーム」のような関係性であれたらいいと思います。

(高田 侑幹)



愛媛県宇治市玉川町
純川小、玉川中、今
大阪大学工学部 情報
パナソニック(旧松下)
1997年8月に松山で
2005年4月より代表
育児休暇を2回取得
2015年1月に第三子

ワークバランスが整った会社

私はサイボウズ株式会社は社員を一番大切にしている会社だと思いました。育児休暇や在宅勤務などといった制度も充実しており、非常にワークライフバランスが整った会社だと感じました。また、社長と社員が非常にコミュニケーションがとれているように感じ、社長と社員という関係ではなく、同じ目標に向かっていている仲間のように感じました。サイボウズはグループウェアを開発しているだけでなく、チームワークをまねいて、良い友人関係を築いていきたいと思いました。いいお話を聞かせていただいて、ありがとうございます。

(辻 拓実)



世界中に「ありがとう」を拡大します。

株式会社アイエスエフネット 代表取締役 渡邊 幸義 氏

利他的な考え方を・・・

株式会社アイエスエフネットでは「利他的な考え方をしている」と行動が変わる。」という言葉を教えてくださいました。自分中心の考え方はなく、他人中心の考え方をしており、一人一人の社員が同じ目的を持って仕事をしていること、感銘を受けました。株式会社アイエスエフネットでは、他の会社ではない障害者雇用も実施していて、仕事に何の問題がなければ雇用するということ、合理的で普通の事だと思いました。利他的な考え方を持って生活をしていきたいです。

(新居田 佳也)



チームとして一つに

私は、こんなにも障害者を雇用している会社を見たことがありませんでした。株式会社がアイエスエフネットはチームとして一つになっている印象がありました。社員2千人が給料を減らすことを了承してくる会社は他にはないだろうと思います。また、絶対リストラをしないというのは凄いことだと思います。給料を減らしてもいいと思うたのは社長のしてきたことが社員に伝わっていたからだと思います。いいお話をありがとうございました。

(辻 拓実)



社員みんなが最高の仕事ができるように 株式会社ゲットイット 代表取締役 廣田 優輝 氏



社員一人一人が
経営者！？

「社員一人一人が経営者である」という考え方を広げたい。社員一人一人が、自分の仕事に責任を持ち、会社のために努力できるようにしたい。それが、ゲットイットの理念です。社員一人一人が、経営者として振舞ってほしい。それが、ゲットイットの目指す姿です。」



「違っている事は素晴らしい事」
私が、株式会社ゲットイットでのお話で一番印象に残っているのは、素晴らしいことと。世の中のお話で、人々がいます。私の友人でも、様々な個性を持つ人々がいます。自分達と違う人間を排斥してしまいがちです。また、他人と違うことを恐れたりします。ですが、今回のお話を聞いて、受け入れられる人間になりたいです。」

(高田 侑幹)

世の中につくる人を1人でも、増やすことで、カヤックは社会貢献する。 面白法人カヤック 代表取締役 CEO・人事部 柳澤 大輔 氏



「アイディアが多い人は...」
印象に残っている言葉は、「アイディアが多い人は深刻にはならない」という言葉です。私は、将来起業しようと思っっていますが、起業する上でアイディアをたくさん持っているのと、一つの事を失敗しても次の事に挑戦する事が出来ると思えました。アイディアで生まれた一つが、給料をサイコロ給で決める方法は、とても面白いと思います。色々なアイディアを持つ事は大切だと思えました。」

(新居田 佳也)

「社員が自由に...」
株式会社カヤックは、社員が自由に働くことが出来る会社です。社員一人一人が、自分の仕事に責任を持ち、会社のために努力できるようにしたい。それが、カヤックの理念です。社員一人一人が、経営者として振舞ってほしい。それが、カヤックの目指す姿です。」

(辻 拓実)



ぜんち共済株式会社 代表取締役社長 榎本 重秋 氏



「ともに生きる...」
今回ぜんち共済でのお話を聞いて考えたのは、「ともに生きる」ということです。障害のある方達の朝、礼や働いている姿を見させて頂いた時、私は「普通の人と変わらないか」と思いました。一緒に働いていて、皆さんもおくく自然に接しており、とても明るい雰囲気でした。私達はずいぶん障害のある方達を遠慮してしまいがちです。しかし、このように一緒に働くことで、互いを尊重することが大切だと私は思いました。」

(高田 侑幹)



「一期一会...」
私は、榎本社長の「一期一会」の考え方にとても感銘を受けました。すべての出会いを尊び、心を尽くして誰にも優しい社会を創造するとう考え方は社長の人生そのものであり、素晴らしい座右の銘だと思えました。人に感謝し、人に尽くすことは当たり前のことのように、実際はとて難しいことだと学校生活でも日々感じていた私は、社長の行動や発想を何とか取り入れられるよう努めて、地域社会でも相互扶助出来る関係をつくりたいと思えました。」

(佐々木 隆喜)

高校ベンチャー留学2015 成果発表会



コメンテーター
今治・夢スポーツ株式会社
取締役 矢野 将文 様

東京で出会った社長との対話で、自分の目指す将来には何が必要か深く考え、目的達成のための計画表「自分プロジェクト」を作りました。それをプレゼン形式でコメンテーターの方や保護者方の前で発表しました。

高校生へエール

高校生達には、これからいろんな楽しいことや悲しいことがあると思います。まず、これから先すぐにある人生の選択肢についてしっかり考えてもらいたいと思います。大学に進むのか、専門学校に進むのか、仕事に就くのか、ほかの道を選ぶのか。ですが、ここで念頭に入れて欲しいのは、どの選択肢を選んだとしてもなりたい自分さえしっかりして入ればどの選択肢を選んだとしても正解だということ。間違っていたなと感じたなら、方向を修正すればいいし、とりあえずやってみるということもできると思います。なりたい自分を想像し、そこに行き着くにはどのような手段を取らなければならぬのかを考え、行動する。難しいし、そんなこと今すぐに決められないと感じるかもしれませんが、なりたくない自分から考えると案外かもしれません。私もあつという間に大学生活を終えようとしています。本当に時間はすぐに過ぎてしまいます。ゴールをしっかりと見つけて少しずつ歩を進めてください。先に社会に出て皆さんのことをお待ちしています。

考え方次第で、未来は明るく、
人生は面白い。

松山大学 4年生

吉村 和樹 氏より



高校生へメッセージ

訪問した企業経営者の皆さんは全員が0からあそこまで会社を成長させてこられた方々でした。創業の経緯や何を目指して経営をしているかはそれぞれ異なりますが、共通している点もありました。誰一人として自分自身の満足のためには経営をしていないし、社員や仲間のことを考えているし、折れない強い想いを持っていました。そして、忙しい時間を割いてに、皆さんのことを真剣に考えて対話してくれました。経営者の皆さんのメッセージの中に、今後の高校生の皆さんにとって今後一生忘れられない、人生の指針となる言葉が芽生えたことと思います。

また、今回参加した高校生たちは、将来起業したい者、家業を継ぐ意志を固めている者、これから方向性を決めていきたい者と少人数ながら異なる将来観を持つて参加してくれました。同じ会社を訪問して同じ経営者の方のお話を聞きました。それが、それぞれ感じることも考え、ことも違っていたと思います。そのことが、訪問後の振り返り研修や最後の自分プロジェクトに表れていました。この違いや多様性を感じ合えたこと、そのような仲間と過ごせたことも一生の財産になると思っています。

4日間で学んだことを忘れずに
社会や周囲を引っ張っていく
リーダーになって下さい！

株式会社カイン

代表取締役 牧野 真雄 氏より

